

学年末にすべきこと

高校生活において 3 学期（学年末）は 1 年生や 2 年生にとって、新しい学年に向けての準備期間でもあり、一年を総括する重要な時期です。この期間を有効に活用することで、次のステップにスムーズに移行できます。以下に締めくくりに当たり意識するポイントや取り組むべきことを挙げてみました。

1 学業面での総括

- 成績の振り返り：1 年間の成績やテスト結果を振り返り、自分がどの科目に強みを持ち、どこに弱点があるかを確認しましょう。これに基づいて、次の学年に向けた学習計画を立てましょう。
- 苦手科目の克服：苦手な科目や単元があれば、3 学期に復習するか、春休みを使って集中して学習しましょう。特に 2 年生の場合、次の学年からは受験に直結する学習が増えるので、早めの克服が重要です。
- ノートやプリントの整理：1 年間の授業で使用したノートやプリントを整理し、必要な資料をまとめましょう。これにより、学習の見通しが立ちやすくなり、テスト前の確認もスムーズです。

2 生活面での振り返り

- 自己評価と目標設定：1 年間でどのように成長できたか、また、どの部分で改善の余地があるかを自己評価してみましょう。そして、新しい学年で達成したい目標を具体的に設定すると、モチベーションが高まります。
- 時間管理の見直し：これまでに時間の使い方を振り返り、充実して過ごしていたかをチェックします。無駄な時間を減らし、やりたいことや学習にもっと時間を割けるよう、時間管理の改善を図りましょう。

3 部活動や課外活動の整理

- 部活動の振り返りと目標設定：1 年間の部活動で得た経験や成長した点を振り返り、次年度に向けた目標を考えましょう。特に 2 年生の場合、次年度は最後の大会に向けた大事な年となるので、具体的な目標を設定しましょう。
- 課外活動の整理と経験の活用：課外活動（ボランティア、趣味の活動など）を通じて得たスキルや経験を振り返り、これからの人生にどのように生かすかを考えることも重要です。

4 人間関係の整理と振り返り

- クラスメイトや先生との関係の見直し：1 年間で築いてきた人間関係を振り返り、感謝の気持ちを伝えることも大切です。クラスメイトとしっかりとコミュニケーションを取ることも意識しましょう。
- 来年度の新しい環境へに向けた心構え：新入生が加わるなどの新しい環境に適應することが求められます。前向きな気持ちで新しい関係を築けるよう、心の準備をしておきましょう。

5 将来の目標や進路について考える

- 1 年生：進路の選択を広げる＝自分の興味や将来の希望について改めて考え、様々な選択肢に目を向けてみましょう。部活動や学業で新しいことにチャレンジしてみるもの良いです。
- 2 年生：具体的な進路選択＝次の 3 年生では進路を決めることが求められます。志望する大学や短大、専門学校、公務員や民間企業の情報を集め、必要な対策を始めると良いでしょう。オープンキャンパスや先輩の話を聞いて、進路のイメージを具体化するのも効果的です。

3 学期は「次年度の 0 学期」ともいわれます。しっかりと振り返りと準備を行い、新しい学年に向けて気持ち良く踏み出せるようにしましょう。